

令和5年度 第1回  
周南市大田原自然の家運営協議会  
会議録

日 時：令和5年11月16日（木）16時00分から  
会 場：周南市中須市民センター

## 【会 議 次 第】

- 1 開 会
- 2 周南市民憲章唱和
- 3 課長あいさつ
- 4 委員・事務局自己紹介
- 5 議 事
  - (1) 令和4年度事業報告並びに利用状況について
  - (2) 令和5年度事業状況について
  - (3) 「大田原自然の家」移転に関する進捗状況について
- 6 閉 会

## 令和5年度 第1回周南市大田原自然の家運営協議会 会議録

日 時 令和5年11月16日(木) 16時00分 ～ 17時00分  
場 所 周南市中須市民センター  
出席委員 6名(東 優美、飯田 唯志、岩政 敏和、河辺 哲也、佐伯 妙子、古元 充成)  
事務局職員 5名(生涯学習課:川上 浩史、幡歩 慎次、東影 淑子、市子原 玲菜)  
(公益財団法人周南市ふるさと振興財団:松永 和則)  
傍 聴 人 なし

### 会 議 議 事 録

#### 1 開 会

#### 2 周南市民憲章唱和

#### 3 課長あいさつ

#### 4 委員・事務局自己紹介

#### 5 議 事

- (1) 令和4年度事業報告並びに利用状況について
- (2) 令和5年度事業状況について
- (3) 「大田原自然の家」移転に関する進捗状況について

会 長: それでは、議事を進めさせていただきます。議事の(1)と(2)は関連しておりますので、事務局から一括して説明をお願いします。

～資料により事務局説明～

会 長: ただいまの説明を受けてご意見やご質問があればご発言ください。

委 員: 小中学校では、ちょうど今頃の時期に、来年度の年間行事予定を作っている。校長会でPRをしていただきたい。また、中学校では部活動の地域移行が進む。中学生をはじめ、子どもたちが体験活動に参加できるよう視野に入れてほしい。

事務局: チラシを配布しているところですが、校長会等を通して積極的に周知に努めていきます。また、中学生の活動について、中高生を中心としたボランティアグループを活用していきたいと思えます。

委 員: 大田原だけではなく、学校での出張指導もしていると聞かす。

事務局: 市内の幼保・小・中を対象に出張指導を行っています。一番多い内容は AFPY です。

「オリジナルプログラム」では、要望に合わせてプログラムをコーディネートしており、木育をからめた木工体験や餅つき指導などを行いました。

委員：4～5月のクラスづくりやコロナ明けの活動再開を支援してもらえるとありがたいと思う。また、学校の自然体験学習など、町中においては自然との関わりが難しいところがある。タイアップできると非常に喜ばれるのではないか。

事務局：いろいろなプログラムがあるので、話し合いながらコーディネートできます。例えば、町中でのネイチャーゲームやクラフトなど。地域の方とのコーディネートを行うこともあります。

委員：「天体観測」のプログラムについて、望遠鏡はひとつか。移転後に、望遠鏡の台数を増やす予定はあるか。

事務局：望遠鏡は古くなったため処分しました。現時点では、利用団体に夜の指導を行うことは難しいと考えています。また、中須中学校周辺は、大田原よりも明るく、周辺環境についても考慮する必要があると思っています。

委員：ウォークラリーのロープコースは崩れていないか。移転後、同じ活動ができるか。

事務局：崩れてはいませんが、子どもたちの体力が追いつかないので、ロープコースの設定を見直し、2コースにしました。また、コースの長さを半分にしました。お大師山を踏査しました。移転後は、地域の方の意見を聞きながら子どもたちに良い場所を提供したいと考えています。

委員：モルックは、雨天時に使える屋内用もあるのか。

事務局：あります。

会長：その他、よろしいでしょうか。それでは、次第の議事（3）「大田原自然の家」移転に関する進捗状況について、事務局から説明をお願いします。

#### ～資料により事務局説明～

会長：ただいまの説明を受けて、ご意見やご質問があればご発言ください。

委員：宿泊室は和室となっているが、布団で寝るのか。収納するスペースはあるか。

事務局：毛布と折畳みのマットレスの使用を考えています。棚のある更衣室（2階・トイレ横）が収納に適していると考えています。

委員：障害のある子どもたちの利用も視野に入れていると思うが、トイレは洋式化で十分に対応できるのか。

事務局：2階建てですが、エレベーターの設置は難しいので、多目的トイレのある1階の多目的室・引率者室のご利用を考えています。

委員：全部バリアフリーにするということか。

事務局：可能な範囲でバリアフリー化を目指したいと考えています。

委員：1階の美術・技術室は、2階の多目的スペースと同様の造りになるか。

事務局：特別教室は、グループワークやミーティング等の使用を想定していますが、美術・技術室には作業台があるので、工作等のプログラムでの活用も検討したいと思っています。

委員：倉庫が少ないのではないか。

事務局：体育倉庫と校舎内の倉庫（1階に3か所）を利用します。

委員：移転後も給食は続けるのか。

事務局：当面は、自然の家としての供用開始を優先し、自炊や弁当の斡旋等を考えていきたいと思います。

委員：五右衛門風呂は設置してほしい。体験活動として残してほしい。

事務局：いろいろなプログラムを検討していきたいと思っています。

委員：移転の仕方などスケジュールを十分に考え、夢があるものにしてほしい。

事務局：地元の皆様のご協力やお知恵を借りながら、新しく何ができるか、整理していきたいと思います。

委員：しっかりバリアフリーやユニバーサルデザインを考えて検討していただきたい。誰でも使える施設にしてほしい。

事務局：改修の計画を進める中で、できるかぎり検討します。

会長：よろしいでしょうか。また、随時、情報提供をお願いします。予定の議事につきましては、皆様のご協力により、すべての審議が終わりました。それでは司会を、事務局にお返しいたします。

事務局：以上をもちまして、令和5年度第1回周南市大田原自然の家運営協議会を終了いたします。

6 閉 会
-------